ひだまり

2026. 6 .17　No.9

豊かな感性と表現編

『こどもの心とからだ育て』の講師 北村聡美先生と一緒に、ひよこ・りす・うさぎ組が “感触・水あそび” を楽しみました。まずは、ひよこ・りす組がしずくが缶やシートの上に落ちる音を楽しんだり、絵の具を手につけて大きな紙に手形をつけたりなどして遊びました。次にうさぎ組は、スポンジに水を吸わせたり、絵の具が染み込んだスポンジを握り、色水が出てくることを楽しんだりなどしました。

いろいろな魅力的なアイテムと共に、ダイナミックに遊ぶことができ、子どもも大人も夢中になり、あっという間に時間が過ぎていきました。

遊び始める前に、絵本を読んでもらいました。今から何が始まるのか…とワクワク・どきどき。

しずくを缶の上に落としたら、どんな音がするかな？

ローラー、びゅ～ん！

バシャバシャ！水しぶきがかかってもへっちゃら♪

絵の具を手につけてぺたぺた。

スポンジを握ったら、色水が出てきたよ。ふしぎ～。

ぽたぽた・・・
しずくが落ちてきたよ

足で絵の具をまぜまぜ。